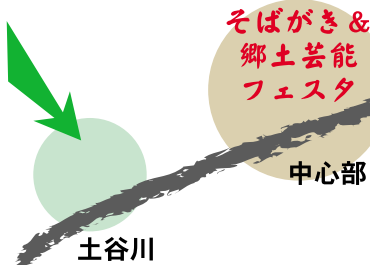


牧場まつり

くずまき高原



6月
14・15
日は

イベント 盛りだくさん

平庭高原

つじまつり

六月十四日と十五日の二日間、国道281号線沿いが熱く燃えました。

町の西の玄関口では「くずまき高原牧場まつり」、町中心部では「くずまきそばがき&郷土芸能フェスタ」、平庭高原では恒例の「つじまつり」。今回初めて同日開催となり、初日は時折雨に見舞われたものの、二日間とも町中がにぎわいました。

つじまつりは、五月三十日オープンした「森のこだま館」で木工を使った昔の遊び道具づくりや押し花体験などが人気を集めていました。また、地産地消レストランの「四季彩御前」は人気メニューでたちまち売り切れるほど。くずまき高原牧場まつりは今年も三万人近くの人が町内外から足を運んで、広い牧場で動物とのふれあいや家族のぎずなを深めていました。

①もちまきで威勢良く開幕したまつり ②毎年恒例の大道芸。観客も巻き込んだ楽しい時間 ③秋田ふきや手作りの木工画紙を販売する吉ヶ沢小の子どもたち。「はきはきした言葉や自信のある口調に感動しました」と後日、学校には1通の手紙が届いた ④「どっこいしょ〜どっこいしょ」元気よく踊る馬淵川源流太鼓のちびっこら

①メイン会場の郷土芸能大会には「葛巻さんさ踊り」が出演 ②森のこだま館では、木工を使ったものづくり体験が人気 ③「茶屋場えんぶり」も郷土芸能大会に出演。観客から盛んな拍手が送られた ④レストランやお菓子作り・さきおり体験が楽しめる「森のこだま館」

